

衆議院議長 様

参議院議長 様

# 国の教育予算を大幅に増やし、 30人以下学級の早期実現、 教室、体育館への空調設備設置を求める請願

## 【請願趣旨】

2018年は記録的な酷暑となり、教育現場で命を落とす事故まで起きています。教室、体育館へのエアコン設置は、子どもの命にかかわる緊急で切実な願いです。

学校現場では、先生たちが子どもたちの声に耳をかたむけることが困難なほどの長時間過密労働です。文科省の「教員勤務実態調査」をみても、学級規模を小さくすることが、子どもたちの教育条件の改善だけでなく、先生の「子どもと向き合う時間の確保」につながる可以看出。「全国一斉学力テスト」体制の下での過度な競争教育、ゼロ・トレランスにみられる管理と統制、「道徳」の「特別の教科」化、小学校段階からの外国語教育の実施などで授業時数を増大させていることも重大です。

子どもの貧困率も13.9%、ひとり親世帯の貧困率も50.8%と、依然として経済協力開発機構（OECD）加盟国で最悪レベル、教育への公的支出も最下位であり、高い教育費に親も子どもも苦しめられています。

2019年度予算案の審議にあたり、子どもたちの健やかな成長、発達を保障するために国の教育予算の大幅な増額を求め、以下要請します。

## 【請願項目】

- 1、学校施設（教室、体育館）への空調（冷房）設置を促進するため、国の予備費や補助金を増額すること。電気料金増額にそなえ、学校運営費を増額すること
- 1、国の責任で小中高校の30人以下学級を実施し、正規の教職員を増やすこと
- 1、給食費、教材費を含め義務教育を完全無償化すること。就学援助の準要保護の国庫補助の復活など、国による財政支援をすること
- 1、公立私立とも高校授業料を無償化し、高校、大学生など対象の返済不要の給付制奨学金を拡充すること
- 1、OECD並みの教育予算にするためにさらに6兆円必要であり、国の大幅な予算措置で実現すること

名 前	住 所



2018

**新日本婦人の会**

東京都文京区小石川 5-10-20

- ・名前、住所は省略せず、一人ひとり明記してください。「々」「同上」は無効です。
- ・この個人情報は国会請願以外使用しません。